あなたも参加　わたしもやります “交通安全”

令和４年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会　令和4年12月31日現在

	１２月中	年間累計	死者の状態			
発生	３１３件 （＋２０）	２，３７５件 （－８３）		年齢別	高齢者の死者 （６５歳以上の人）	１５人 （－５）
死者	４人 （＋１）	３１人 （＋２）		夜	夜間の死者	１５人 （±０）
傷者	３７８人 （＋２８）	２，８５３人 （－６６）		状態別	歩行者の死者	１５人 （＋５）
				シートベルト	自動車乗車中の死者	１１人 （±０）
					非着用死者	５人 （＋３）

※　（　）内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」15日は「高齢者交通安全の日」

令和４年中の交通事故発生状況

交通事故発生状況（R4. 12. 31現在）

発生件数	2,375	件（前年比－83件）
死者数	31	人（前年比＋2人）
負傷者数	2,853	人（前年比－66人）

※発生件数、負傷者数は現行の統計方法となった昭和41年以降で最少。

令和４年中の交通死亡事故の主な特徴

1. 死者31人中、高齢者の死者は15人（前年比－5人）で、48.4%を占めた。
2. 歩行中の死者15人（前年比＋5人）中、高齢者の死者は9人（前年比＋3人）で、60.0%を占めた。
3. 自動車乗車中の死者11人（前年比±0人）のうち、シートベルト非着用死者は5人（前年比＋3人）で45.5%を占め、また、シートベルトの着用により助かった可能性がある事故も認められた。